

薪割り機シールキット交換方法



※最初に薪を割るポンプをある程度出し横置きにする必要があります。オイル漏れ防止の為です。

1.ハンドル部分は右も左も同じ作業になります。ラジオペンチ等で一つのハンドルにピンが2個付いております。それを外します。



2.当店でやってみた所、寝かした状態でリリースバルブが締まった状態ですと、ハンドルのピンを抜いた際に大量にオイルが出る為、リリースバルブを開けた状態にして、シリンダーを立ててハンドルのポンプを抜きます。



3.抜いたら画像の様になります。先の細いマイナスかピックツールでシールを取り外します。その際にシリンダー内やシールを傷付けない様にします。

薪割り機シールキット交換方法



4.三種類のシールを外して交換します。ゴミ等がシリンダー内に入らない様にして、シールにも少しオイルを塗って、ゴミが入らない様に取り付けます。



5.シリンダー内に塗装が厚く塗ってある場合は、多少削ったりキレイにする必要があります。

6.最後は部品を元の位置も戻して終了です。
オイルがいっぱい漏れた場合は、油圧用オイルを漏れた分、補充する必要があります。
少しであれば特に問題ありません。
後はエアーがシリンダー内に入っている可能性がありますので、エアー抜きの作業を行う必要があります。下記の方法を参照下さい。

※交換後にエアー抜きの作業を行ってください。

動作しない場合

本製品は油圧機器ですので、まれにオイルラインにエアー噛みを起こす場合があります。その場合は以下をお試し下さい。

- ① リリースバルブを反時計回りに緩めたまま、ハンドル(オペレーティングレバー)を高速で漕ぐ
 - ② リリースバルブを時計回りに締めて、ハンドル(オペレーティングレバー)を高速で漕ぐ
- 以上を何度か繰り返した後、薪を割る操作をしてみてください。

右のQRコードから簡易的ではありますが、YouTubeにて動画を配信しておりますので、宜しければ、ご参照ください。

